

「パートナーシップ構築宣言」

当社は、サプライチェーンの取引先の皆様や価値創造を図る事業者の皆様との連携・共存共栄を進めることで、新たなパートナーシップを構築するため、以下の項目に重点的に取り組むことを宣言します。

1. サプライチェーン全体の共存共栄と規模・系列等を超えた新たな連携

直接の取引先だけでなくサプライチェーンの深い層の取引先に働きかけることにより、サプライチェーン全体での付加価値向上に取り組むとともに、既存の取引関係や企業規模等を超えた連携により、取引先との共存共栄の構築を目指します。

(個別項目)

- 取引先および協力会社との信頼関係を大切にし、品質向上・納期遵守・安定供給に取り組み、サプライチェーン全体での共存共栄を目指します。
- 加工技術や生産改善に関する情報共有を行い、地域企業や協力会社との連携強化に努めます。
- 設備投資やデジタル活用による業務効率化を推進し、生産性向上および付加価値向上に取り組めます。

2. 「振興基準」の遵守

発注方法の改善、対価の決定の方法の改善、代金の支払方法の改善、型等に係る取引条件の改善、知的財産の保護及び取引の適正化等を含む委託事業者と中小受託事業者との望ましい取引慣行（受託中小企業振興法に基づく「振興基準」）を遵守し、取引先とのパートナーシップ構築の妨げとなる取引慣行や商慣行の是正に積極的に取り組みます。

3. その他（任意記載）

- 原材料価格やエネルギー価格の変動について取引先と協議を行い、適正な価格転嫁に努めます。
- 取引先との継続的な情報共有を行い、品質向上および安定供給に取り組めます。
- 相互理解と信頼関係を大切にし、長期的な共存共栄を目指します

2026年5月12日

受託中小企業振興法に基づく「振興基準」の内容を理解した上で宣言します。

橘高精工株式会社

企業名

代表取締役 橘高 秀樹

役職・氏名（代表権を有する者）

(備考)

- ・本宣言は、(公財)全国中小企業振興機関協会が運営するポータルサイトに掲載されます。
- ・主務大臣から「振興基準」に基づき指導又は助言が行われた場合など、本宣言が履行されていないと認められる場合には、本宣言の掲載が取りやめになることがあります。